

■一般演題 平成29年6月2日(金) 9:40~15:50 コラッセふくしま 4階 第1会場
第2会場 : 演題番号 1-40

平成29年6月3日(土) 9:05~14:35 コラッセふくしま 4階 第1会場 : 演題番号 41-68
第2会場

● 査読○の演題は、本誌後半の学会誌に原著/症例報告として内容が掲載されています。

演題番号	査読	所属	氏名	演題名	ページ
2017年6月2日(金) 9:40~10:50 第1会場					
一般演題①:母体(血栓・止血・血友病)					
座長: 安達 知子 総合母子保健センター愛育病院産婦人科 板倉 敦夫 順天堂大学産婦人科					
1		埼玉医科大学総合医療センター産科	増子 寛子	羊水塞栓症の発症をとらえる ~臨床的羊水塞栓症と産後出血過多の鑑別~	S31-32
2		浜松医療センター産婦人科	芹沢麻里子	周産期センターにおける TeamSTEPS の導入効果	S33-34
3		順天堂大学産婦人科	北村 絵里	巨大子宮筋腫と DVT のため、CIABO・IVC filter を留置し 帝王切開・筋腫核出術を施行した1例	S35-36
4	○	聖マリアンナ医科大学産婦人科	阿部 恭子	低用量経口避妊薬内服中に発症した VTE に対する DOAC の使用	2-3
5	○	長崎大学産婦人科	淵 直樹	先天性第V因子欠乏症合併妊婦の1例	4-5
6		長崎大学産婦人科	永田 幸	抗凝固療法による出血傾向のため管理に難渋したプロテインS 欠乏症妊婦の1例	S37-38
7		産業医科大学産婦人科	朝永 千春	当院で管理した妊娠産褥期の深部静脈血栓症症例の検討	S39-40

2017年6月2日(金) 9:40~10:50 第2会場					
一般演題②:胎児・新生児(母児間不適合・感染症)等					
座長: 長 和俊 北海道大学周産期母子医療センター 石黒 精 国立成育医療研究センター教育研修部					
8		弘前大学輸血部	玉井 佳子	新生児・乳児における赤血球抗原に対する同種免疫に関する 多施設共同研究【第1次調査中間解析】	S41-42
9	○	神奈川県立こども医療センター血液・再生医療科	浜之上 聡	母親由来の移行抗体による NAIT 治療中に、輸血による新たな HLA 抗体を産生した1例	6-7
10		福島県立医科大学輸血・移植免疫部	池田 和彦	赤血球輸血により赤血球不規則抗体を産生した乳児の2症例	S43-44
11	○	奈良県立医科大学新生児集中治療部門	友松 典子	新生児尿中 CMV-DNA PCR 定量検査により診断した先天性 CMV 感染症の3例	8-9
12	○	三重大学産婦人科	鳥谷部邦明	妊娠中の抗サイトメガロウイルス IgG 抗体 avidity の解釈の 複雑性:妊娠後期に高 avidity であった一例	10-11
13		三重大学産婦人科	真木晋太郎	胎児発育不全に対するタダラフィル経母体投与の安全性に 関する検討(第I相試験)	S45-46
14		広島大学小児科	西村 紫帆	EMA 結合能による遺伝性球状赤血球症(HS)の診断 - HS 母親からの新生児における早期検査の有用性	S47-48

2017年6月2日(金) 13:35~14:45 第1会場					
一般演題③:母体(血栓・止血・血友病)					
座長: 杉浦 真弓 名古屋市立大学産婦人科 小林 隆夫 浜松医療センター					
15	○	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院小児科	森 美佳	分娩時に第Ⅷ因子製剤の補充療法を必要とした症候性血友病 A 保因者	12-13
16		産業医科大学産婦人科学	金城 泰幸	血友病保因妊婦の妊娠・分娩管理の経験	S49-50
17	○	聖マリアンナ医科大学産婦人科	本間 千夏	先天性無フィブリノゲン血症を合併した子宮筋腫の周術期 管理	14-15
18		浜松医科大学産婦人科	小田 智昭	羊水が血液凝固線溶系に及ぼす影響- ROTEM (Rotational thromboelastmetry) を用いた解析-	S51-52
19	○	聖マリアンナ医科大学産婦人科	佐藤 匠	静脈血栓塞栓症合併の卵巣癌患者に対する周術期管理の経験 - DOAC を用いた一例-	16-17
20	○	奈良県立医科大学産婦人科	穂西 実加	常位胎盤早期剥離の既往がある低フィブリノゲン血症合併 妊娠の周産期管理を行った2症例	18-19
21	○	北海道大学産科・生殖医学分野	森川 守	当科における妊娠中ならびに分娩後における静脈血栓塞栓 症の発症予防の成績を評価する	20-21

■一般演題 平成29年6月2日(金) 9:40~15:50 コラッセふくしま 4階 第1会場
 平成29年6月3日(土) 9:05~14:35 コラッセふくしま 4階 第1会場 : 演題番号1-40
 第2会場 : 演題番号41-68

演題番号	査読	所属	氏名	演題名	ページ
2017年6月2日(金) 13:35~14:45 第2会場					
一般演題④: 母体・児(母児間感染)等					
座長: 二井 理文 三重大学産婦人科 細野 茂春 日本大学小児科					
22	○	山口大学小児科	松隈 知恵	胎児母体間輸血症候群5例の臨床的特徴	22-23
23		武蔵野赤十字病院新生児内科	高橋 秀弘	胎児母体間出血の3例	S53-54
24	○	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院小児科	鈴木 真波	当院における母児間輸血症候群3症例の検討	24-25
25		聖マリアンナ医科大学 小児科	伊藤 祐順	母子間輸血症候群により重症新生児仮死を呈した一例	S55-56
26		福島県立医科大学総合周産期母子医療センター	柏原 祥曜	福島県における10年間の胎児母体間輸血症候群の検討	S57-58
27	○	東京都立墨東病院産婦人科	森谷 方良	産後出血に対するクリオプレシピテートの早期投与の有効性	26-27
28		国立病院機構福島病院周産期母子医療センター新生児部門	石井 勉	出生前硫酸マグネシウム投与が超低出生体重児の生後早期におけるイオン化カリウム値に与える影響	S59-60
2017年6月2日(金) 14:50~15:50 第1会場					
一般演題⑤: 胎児・新生児(合併症)等					
座長: 西久保敏也 奈良県立医科大学新生児集中治療部門 渡辺 尚 芳賀赤十字病院産婦人科					
29	○	奈良県立医科大学産婦人科	重光 愛子	I型先天性アンチトロンピン欠乏症合併妊娠の1例	28-29
30	○	医療法人社団中林病院産婦人科	中林 靖	Rubin法を用いた頸部筋腫合併妊娠子宮摘出術で子宮内に血栓を認めた1例	30-31
31		九州大学新生児内科部門	落合 正行	極低出生体重児における高フェリチン血症	S61-62
32		福島県立医科大学 総合周産期母子医療センター	今村 孝	重度発育不全を伴った早産児の短期予後 - 単胎と双胎での比較検討 -	S63-64
33	○	太田西ノ内病院小児科	知識 美奈	MRSA皮膚炎を伴った巨大乳児血管腫に対してpropranolol内服が著効した早産低出生体重児	32-33
34		榊原記念病院産婦人科	桂木 真司	新生児好中球減少症の一例	S65-66
2017年6月2日(金) 14:50~15:50 第2会場					
一般演題⑥: 胎児・新生児(輸血)					
座長: 小山 典久 豊橋市民病院小児科 高橋大二郎 福田病院新生児科					
35	○	東京都立墨東病院輸血科	藤田 浩	交換輸血にはカリウム吸着フィルターは必要か?	34-35
36		福島県立医科大学小児科	小笠原 啓	小型化カリウム吸着フィルターの有用性に関する検討	S67-68
37		東京都立墨東病院輸血科	藤田 浩	血液製剤の院内分割マニュアル	S69-70
38	○	福岡大学	倉員 正光	Twin Anemia-Polycythemia Sequenceの供血児死亡後の受血児に胎児輸血した一症例	36-37
39		青森県立中央病院臨床検査部	北澤 淳一	日本輸血・細胞治療学会ガイドライン委員会策定「小児輸血のガイドライン」(案)	S71-72
40		青森県立中央病院臨床検査部	北澤 淳一	学会認定・臨床輸血看護師による、より安全で適正な輸血の推進	S73-74
2017年6月3日(土) 9:05~10:05 第1会場					
一般演題⑦: 母体(合併症・輸血)					
座長: 水上 尚典 北海道大学周産期医学 金井 誠 信州大学小児・母性看護学領域					
41	○	大阪市立大学産科	植田恵梨子	常位胎盤早期剥離における児の予後に関連する因子の検討	38-39
42	○	信州大学産婦人科	藤森 美音	Fontan術後僧帽弁閉鎖症合併妊娠の1例	40-41
43	○	大和高田市立病院産婦人科	西岡 和弘	妊娠中にHbA1cの異常低値を契機にヘモグロビンE症の診断に至った1例	42-43
44		山梨大学附属病院 看護部	山中 浩代	自己血製剤内の大凝集塊の低減化への製剤保存前白血球除去処理の有用性 - 高リスク妊娠例での検討	S75-76
45		埼玉医科大学総合医療センター 母体胎児部門	酒井あゆみ	貯血式自己血における前置胎盤/低位胎盤症例の最適な貯血量	S77-78
46	○	東京都立墨東病院産婦人科	兵藤 博信	Rh partial D女性の妊娠例と管理法の検討	44-45

● 査読〇の演題は、本誌後半の学会誌に原著／症例報告として内容が掲載されています。

演題番号	査読	所属	氏名	演題名	ページ
2017年6月3日(土) 9:05～10:05 第2会場					
一般演題⑧: 母体(合併症・輸血)等					
座長: 伊藤 悦朗 弘前大学小児科 白川 嘉継 福岡新水巻病院小児科					
47		九州大学成長発達医学分野	石村 匡崇	家族性血球貪食性リンパ組織球症(FHL)の診断、治療の課題	S79-80
48		福島県立医科大学小児科	羽田謙太郎	乳幼児肝巨大血管腫に対し早期よりプロプラノロールを投与し有効であった1例	S81-82
49		豊橋市民病院小児科	五藤 智子	破砕赤血球を認める先天性溶血性疾患に対して、網羅的遺伝子解析により遺伝性熱奇形赤血球症と診断した一新生児例	S83-84
50		日本赤十字社東北ブロック血液センター 品質部検査一課	伊藤 正一	妊婦が保有する抗Jr ^s の性状及び児への影響	S85-86
51		山形県立中央病院小児科	若林 崇	遅発性貧血に対して輸血を必要としたRh(D)血液型不適合による新生児溶血性疾患の早産児例	S87-88
52		福島県立医科大学産婦人科	安田 俊	抗M抗体による重症血液型不適合妊娠をDFPPおよびhigh-doseVIG療法で管理した一例	S89-90
2017年6月3日(土) 13:15～14:35 第1会場					
一般演題⑨: 母体(出血)					
座長: 橋 大介 大阪市立大学産婦人科 前田 眞 三重中央医療センター総合周産期センター					
53		三重大学産科婦人科	田中 佳世	凝固障害を伴う羊水塞栓症におけるMassive transfusion protocols(MTP)の有効性	S91-92
54		横浜市立大学附属市民総合医療センター総合周産期母子医療センター	高見 美緒	フィブリノゲン製剤を使用し経膈分娩に至った、常位胎盤早期剥離による子宮内胎児死亡の1例	S93-94
55		福島県立医科大学産婦人科	経塚 標	高K血症、心室性頻脈になるも救命できた分娩時大量出血の1例	S95-96
56		宮崎市医師会病院産婦人科	松澤 聡史	産科出血における輸血量と母体予後の検討	S97-98
57		名古屋大学産婦人科	今井 健史	術前母体血中Protein S活性値と帝王切開時の出血量に関する検討	S99-100
58		埼玉医科大学総合医療センター母体胎児部門	中村 永信	産科出血でのフィブリノゲン迅速測定機器の有用性の検討	S101-102
59		総合母子保健センター愛育病院産婦人科	西嵐 優子	当院における分娩後出血に対するフィブリノゲン製剤使用の現状	S103-104
60		順天堂大学産婦人科	丸山洋二郎	切迫早産治療における長期末消静脈カテーテル留置に対するヘパリンの効果	S105-106
2017年6月3日(土) 13:15～14:35 第2会場					
一般演題⑩: 胎児・新生児(合併症)等					
座長: 川口 千晴 東大寺福祉療育病院小児科 吉尾 博之 旭川荘療育医療センター					
61		聖マリアンナ医科大学小児科	北東 功	過去11年間に吐下血で入院した新生児の検査、診断、治療についての検討	S107-108
62		国立成育医療研究センター小児科	上原絵理香	新生児一過性プロテインC欠乏症に対し、長期補充療法を施行した1例	S109-110
63		東京都立小児総合医療センター新生児科	山口 哲司	ビタミンK欠乏症による凝固異常が遷延した帽状腱膜下出血の新生児の1例	S111-112
64	○	産業医科大学小児科	押田 康一	予定帝王切開で出生するも頭蓋内出血を認めた血友病Aの1例	46-47
65		奈良県赤十字血液センター	高橋 幸博	出生体重1,500g未満の新生児DICの臨床的検討 —全国アンケート調査との比較—	S113-114
66	○	雪の聖母会聖マリア病院新生児科	海野 光昭	症候性および無症候性頭蓋内病変を呈した先天性プロテインC欠損症の新生児2例	48-49
67		国立循環器病研究センター周産期・婦人科	陌間 亮一	血友病Bと重篤な先天性心疾患の出生前診断に対し迅速に対応し得た一例	S115-116
68	○	産業医科大学総合周産期母子医療センター小児科	水城 和義	輸血関連壊死性腸炎を発症した超低出生体重児の一例	50-51